

令和7年度 中・四国各県の研修会【報告】

【岡山】県

研修会名称	令和7年度岡山県小教研体育部会、 岡山県小学校体育連盟主催の夏季研修会
期 日	令和7年 8月 4日(月) 13:30~16:30 令和7年 8月 5日(火) 10:00~16:30
会 場	4日:ピュアリティまきび 5日:岡山市立芥子山小学校
内 容	【4日】 ①中・四国体育研究大会分科会発表リハーサル及び質疑〈加賀支部〉 ②講演:岡山大学大学院教育学研究科 原 祐一 先生 「体育から広がる豊かな学び —スポーツをゲームとして捉えて—」 【5日】 ①「ゲーム論」を援用した授業づくりの紹介 ②授業づくり ③全体共有 ④岡山県教育庁保健体育課より
報 告	【4日】 まず①中・四国体育研究大会分科会発表のリハーサルを行った。体づくりの運動遊び～体のバランスをとる運動遊び～の楽しさを友達との関わりを通して体感すると共に主体的に活動に取り組む子どもの育成を目指す実践であった。岡山県が考える「ゲーム論」の考え方を取り入れ実践した内容を動画を見ながら協議を行った。各支部からたくさんの意見や感想をいただくことができた。 次に②講演を行った。岡山大学の原先生をお招きし、「ゲーム論」や今後の体育科のあり方などをお話していただいた。学びの多い充実した時間となった。 【5日】 まず①「ゲーム論」を援用した授業づくりの紹介を行った。3つのグループに分かれた参会者に対して、保健、表現運動、研究部の考え方について順に紹介した。理論と実践の両方をお伝えしたことで、授業づくりの見通しをもってもらうことをねらいとした。 その後②授業づくりを各領域ごとに行った。令和9年度の中四国大会に向けての1年次の年である。各支部や会場校の先生方が熱心に授業づくりを行っていた。 最後につくった授業プランを基に互いに交流した。授業づくりから交流まで参会者の熱気を感じる充実した研修となった。 令和9年度の中四国大会に向けて、岡山県が一枚岩となりながら今後の研究を進めていくよい研修となったと考える。